

2020年3月12日 スペシャル中東アップデート

アミール・ツアルファティ

- 戦渦に巻き込まれているクリスチャン -

<https://youtu.be/cWn2URMctjw>

(アミール)：はじめにお伝えしたいのは、このウィルスは、皆さんがご存じのとおり、私は1ヶ月前から話していますが、今、これはパンデミック（世界的大流行）、または、すでに世界保健機関（WHO）によって、そのように認識されています。しかし、たとえ彼らがそれを言わなかったとしても、文字通り125以上の異なる国に広がっていて、その国のリストがここにあります。中国はもちろん、イタリア、イラン、韓国、スペイン、ドイツ、フランス、米国。これらは、最もウィルスの影響を受けている10カ国です。もちろん、それらのいくつかは何億人という国民のいる巨大な国です。しかし私たちが話しているのは、次のグループです。次の10カ国は、スイス、ノルウェー、クルーズ船「ダイヤモンドプリンセス」では、まだ700人近くが感染していて、日本、スウェーデン、デンマーク、オランダ、英国、ベルギー、オーストリア、カタール、バーレーン、シンガポール、マレーシア、オーストラリア、香港、カナダ、ギリシャ、フィンランド、アイスランド、イスラエルは100人以上いて、30いくらかです。

だから、私が言及したかったのは、明日から私たちは、すべての教育機関を閉鎖する予定です。学校、幼稚園、大学。現在、非常に厳しい措置が取られています。それ以外にも、イスラエルに来るすべてのフライト（旅客機の乗客）が、14日間の自己隔離を求められます。言い換えれば、イスラエル人でないなら来てはいけない。なぜなら、あなたは何をやるのでしょうか？私たちは唯一のグループです。見てください。私たちがこのツアーを開始した時、国内は観光客でいっぱいでした。チャック・スウィンドールは、750人を引率していて、私たちはジョン・マクスウェルと150人の団体と会いました。米国全土から、カルバリーチャペルが来ていました。マーク・ヒッチコックのグループに会いました。私たちのグループは54人以上です。そして、国内はいっぱいでした。今日が最後で、明日は私たちのツアーの最後の日です。そして、私たちのホテルは空っぽです。私たちが、唯一残っている団体です。皆が出国し、だれも入ってこない。そして、昨夜の時点でトランプ大統領が、今後30日間、ヨーロッパからのすべてのフライトを中止しました。これは、非常に懸命な動きです。イスラエルの100の症例は、そのほとんどがヨーロッパから一緒にウィルスを持って帰ってきたイスラエル人ですから。スティーブ牧師、私はそれが人工ウィルスだと信じています。あなたも、あなたの情報源から聞いていると思います。多くの異なる国で、これが当てはまるかもしれない。そうですね？

(スティーブ牧師)：はい、それは中国で製造され、誤って中国で漏洩ろうえいしました。だれも、彼らがワザとそれをやったとは思わない。だから、彼らは長い間、静かでした。

(アミール)：まさに、彼らは静かでした。彼らは、残念ながら武漢でこのウィルスが広がるのを許してしまい、武漢からアジア、アジアからイタリア、イタリアから世界の他の地域へ広がり、私たちは今、それと戦っています。このウィルスは今、全世界を狂わせていて、このパニックは、ほとんどがメディアのせいです。そうでしょう？

(スティーブ牧師)：確かに。

(アミール)：つまり、私はイスラエルで見ます。フォックスニュースと、またCNNに目を向けると、人々が正気を失っているのを見ます。パニックはウィルス自体よりも大きくて、そして、非常に多くの人々が不必要にそのパニックに飲み込まれていて、非常に、非常に悲しいです。ただ皆さんに伝えたいのは、私の義理の姉がミネソタ州に住んでいて、家族で話す私たちのWhat's Appグループチャットがあるのですが、ちょうど1時間前に、こんな事を言っていました。

「イスラエルにいる私たちと、アメリカにいるあなたがたが同時に同じことで苦しんでいるのは、これが初めてね」

このことから、これがどれほどのパンデミック（世界的大流行）であるか理解できるでしょう。世界中で125カ国です。今、イスラエルは厳しい措置を講じています。アメリカは、私が思うに、近いうちに同じことをするでしょう。イスラエルは、集会を最大100人までと制限していて、100人以上の人が集まることはできません。つまり、大きな教会や、モスク、シナゴグは、もはや人々が出席することはできません。土曜日に集まる私たち自身の会衆は、今週の土曜日、過去何年間か分かりませんが、初めて礼拝をしません。イスラム教徒の間では、モスクでの祈りが許されていません。メッカでは、もはや巡礼が行われていません。これは前例のないことです。私たちは、そのようなものを見たことがありません。いいですか？これは前例のないことです。私たちは、そのようなものを見たことがありません。

(スティーブ牧師)：こんな会話をしているのも、不思議に思えます。

(アミール)：ほんとうに。私には想像できません。

(スティーブ牧師)：ええ。しかし驚きません。イエスが、これが起こると言われたのです。

(アミール)：まさに。

(スティーブ牧師)：飢饉や疫病が起こり、病気が起こる。そして今、それが起こっています。そして私たちは皆、まるで聞いたことがないかのように正気を失っています。

(アミール)：まさに。

(スティーブ牧師)：私たちの心は恐怖のために正気を失い、当惑し、どうしてよいか分かりません。私が思うに、教会へのことばは、これらのことが、イエスの支配下にあるということを私たちに理解させるためです。彼は私たちに、これらのことが起こると言いました。私たちは不信者の世界のように反応してはいけません。生ける神の教会は、不信者の世界のように反応するために召されたものではありません。そして、もちろん知恵を使いましょう。手を洗いましょう。

(アミール)：まさに。

(スティーブ牧師)：そして、私たちは恐怖の中で反応しないようにしましょう。

(アミール)：私が前に言ったように、また言いますが、私は、このような時代は、私たちが世の光として輝く時であると信じています。また、世界にすべての理解を越える平安を示し、私たちの慰め、私たちの希望、私たちの祝福された希望は、この世にないことを世界に示すのです。それは、私たちがこの世のものではなく…。いいですか？私は今、私たちを見つめ、私たちがどのようにふるまうかを見ている、すべての世について考えています。そして、私たちがこれにのみ込まれ、パニックに陥ったら、彼らはなおさらでしょう。彼らは、なおさら考えるでしょう。

「そうか。クリスチャンが、そんなにパニックなら、それでは、あなたの平安を与えると言っていたイエスの話は、なんですか？」

(スティーブ牧師)：そうですね。私は何よりも、コロナウィルスが多くの教会に示したことは、すべてではないにしても、コロナウィルスは、本当の信仰の欠如と、すぐさま激しい恐怖で反応する教会を露呈しました。それは、主の御言葉が、「それが起こる」と告げたことに関して、私たちが本当に主を信頼していないことを露呈しています。

(アミール)：はい、同意します。しかし、私も言いたいのは…、私は昨夜それをツイートしましたが、実際、午前3時でした。私は起きていて…、

(スティーブ牧師)：はい、私にテキストメッセージを送って来ました。

(アミール)：ええ、午前3時に、あなたにテキストメッセージを送りました。まさにエペソ人への手紙の6章で告げているように、

私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるものもろの悪霊に対するものです。(エペソ6章12節)

つまり、私がこれを言っている理由は、トランプ大統領とネタニヤフ首相、両国の首相に対して、これを利用した集中的な動きが見えるのです。両国のメディア、リベラルなメディアは現在、偉大な指導者を攻撃す

る方法ととして、これを使用しています。そして、世界的に、または少なくとも人々に、彼らが機能することができず、正しい方法で物事を行うことができないことを示そうとします。

(スティーブ牧師)：ネタニヤフ首相がしたことは問題でなく、トランプ大統領が何をしたかは問題ではありません。彼らは、何でも思いつきます。

(アミール)：まさに。そして今、これらは彼らの新しいものです。そして、彼らはそれにしがみつこうとします。全く狂っています。ご存じのように、すでに125の異なる国が影響を受けています。そして、死亡者数を言えば、もちろん1万を超えて…、いいえ、すみません。死者総数は130…。ちょっと待ってください。症例の合計が、すみません13万3千件です。しかし、私はこれよりもはるかに多いと信じています。私は、もっと多くの人々が死んでいると信じています。感染者は、もっと多いと思います。実際、私が思うに、ますます多くの人々がそれに感染していながら、自分が感染しているとは全く思っていない。つまり繰り返しますが、今こそ、私たちは他のだれも持っていない希望と、すべての理解を越える平安を持っていることを覚えておく必要があります。スティーブ牧師、至る所でパニックが起こっているのを見て…、ところで、ここでは起こっていません。私たちは最高のツアーを経験しました。

(スティーブ牧師)：素晴らしいツアーでした。実際、このツアーは、私たちが一緒に行った全ツアーの中で、人々が最も健康だったツアーでした。

(アミール)：信じられないほどです。

(スティーブ牧師)：信じられないほど、風邪なし、病気なし、乗り物酔いなし。だれもが、ずっと素晴らしい状態でした。

(アミール)：天候を含めて、すべてに関して素晴らしいツアーをしました。今日だけは、少し嵐になり始めていますが。しかし、皆さんに言います。今日、あなたは信じられないような機会を得ましたね。こんな経験をした人は、非常にごく稀でしょう。ほんの少し伝えていただけますか？

(スティーブ牧師)：はい、それは本当に一生に一度の機会でした。最古、最大であるエルサレムの正統派の男子校の校長と共通の友人と共に、私は中学三年生と高校一年生の生徒たちに話しをするために招待されました。そこで聞かれた質問は、「スティーブ牧師、なぜあなたはイスラエルを愛するのですか？」そして、これらの子どもたちに伝えることができたのです。私がイスラエルを愛する理由、そして、彼らに、メシア・イエスが私のために何をしてくださったか、私自身の証、彼が、すべての預言の成就であることを伝えました。彼らは全く拒絶せず、質問をしてきたのです。まさに、それは奇蹟的でした。繰り返しますが、それは今、主がイスラエルの国において、主の民ユダヤ人の間で主の御霊によって行われていることを、私たちに示しています。私は、そのようなものを見たことがありません。

(アミール)：それから、彼らがあなたに質問をしたと聞きました。そして、あなたは何の問題もなく、正統派ユダヤ人、正統派ユダヤ教の学校で、イエスについて彼らに伝えました。

(スティーブ牧師)：はい、いくつも例をあげることができますが、そのうちのひとつだけ言えば、「あなた自身の預言者が預言した300以上のことが、イエスの初臨で成就されたのです」そして言いました。「イエスがユダヤ人の救世主ではないということは、統計的に不可能です」

(アミール)：そして、だれもあなたを石打ちにしなかった？

(スティーブ牧師)：だれも、何も言いません。子どもたちは微笑んでいて、彼らは質問をしてきました。スタッフも素晴らしくて、子どもたちを、本当にほめたい。

(アミール)：そして学校の校長は、明日の安息日の夕食に、あなたとサラを招待しましたね？

(スティーブ牧師)：彼自身の家で。素晴らしいです。

(アミール)：スティーブさん、今回の配信は、「中東のキリスト教徒について」です。彼らは、今のコロナウィルスだけでなく、シリアでの戦争を見ている、世界が忘れがちな人々です。私たちは、いつもシーア派イスラム教徒とスンニ派イスラム教徒について話し、イスラエル、イラン、トルコ、シリア、ロシアにつ

いて話します。しかし、私たちはアラブ人でありながら、非イスラム教徒である人々がいることを忘れがちです。そして、彼らはすべての憎しみの間に捉えられています。

(スティーブ牧師)：はい。そこにはいくつかのことがあって、世界で最も古いキリスト教徒が、ニネベ平原に存在します。つまり、それはずっとトマスにさかのぼって、トマスがニネベ、またはモスルで福音を説いた時です。どちらでも適切な方で呼べばよいですが。ともかく、彼らは世界で最も古いキリスト教徒の一部です。しかし、こうして私たちが話している間にも、彼らは今、皆殺しにされています。

(アミール)：文字通り、皆殺し。

(スティーブ牧師)：大量殺人、迫害、殉教を超えた皆殺しです。しかし彼らは、キリストへの信仰のために強く立っています。

(アミール)：どうして私たちは、それについて知らないのですか？正直なところ、あなたが言っていることは、いま、世界中のキリスト教徒の99%が知らないでしょう。

(スティーブ牧師)：はい。私たちの多くは、戦争に疲れていると思います。私たちは戦争に疲れています。私たちは中東での戦争について聞くことに、ウンザリしています。私たちは、イラクで起こっていることに聞き飽きています。私たちは、アフガニスタンで起こっていることに聞き飽きています。そして、私たちはシリアで今、より多くの戦争が起こっていると聞くと、耳を閉ざしてしまいます。しかし、実際問題、ISISが政権を握った2014年9月以来、惨殺されているキリスト教の兄弟姉妹がいます。そして、世界中のキリスト教コミュニティは、本当に何もしていません。私は「何もしていない」とは言いたくありません。素晴らしいことが、いくつも行われていますから。しかし必要に比べると、何もないと変わらず、それは悲劇的です。

(アミール)：さて、最初はISISがキリスト教徒に対して、それを行う事への懸念だったと理解しています。しかしその後、ロシアとトルコが来て、彼らはシリアに移動しました。彼らが入ってきてから、何か変わりましたか？

(スティーブ牧師)：ええ。状況は明らかに悪化しています。この話題に飛び込む前に、動機と、ここで何が起きているのかについて、少し理解する必要があります。つまり、まず第1に、プーチンはロシアを代表しています。彼は権力を追い求め、お金を追い、石油を追い求めています。この北部と東部…、北東部ではなく、シリアのこの北部と東部の地域は、年間80億ドルの石油製品を生産する可能性があります。そして、プーチンは権力とお金と石油を望んでいます。現在はトルコのエルドアンと提携していて、エルドアンは、何を望んでいるのか？彼は力を望んでいて、お金が欲しいのです。彼は石油を欲しがり、土地を欲しがっている。彼は古代オスマン帝国を拡大したいと考えています。彼がやりたいのは、オスマン帝国パート2。そして、彼は何よりもすべてのカリフ（イスラームの最高権威者）になりたいのです。

(アミール)：つまり、それは国家として、そして宗教として？

(スティーブ牧師)：たしかに。そして、興味深いのは、プーチンは、エルドアンが何をしようと、そして彼がこれらの目標を達成するために、どのような手段を使用しようと、全く気にしていないのです。プーチンは、ただお金、石油、そして力が欲しいだけです。だから、彼はエルドアンと提携し、言っているのです。「エルドアン、あなたが望むように行いなさい。あなたがイスラームのファシズムを使用したいなら、そうすればよい」

(アミール)：だから、面白いことに、このすべてが基本的に始まった時に、つまり、今起こっていることを調べてみれば、トルコとロシアが足を踏み入れた時に、それは、いつ始まりましたか？

(スティーブ牧師)：それはかなり長い間続いています。しかし、それが本当に、本当にエスカレートしたのは、2019年10月、10月9日です。ほんの5、6ヶ月前でした。つまり、その時点まで爆撃や迫害、あらゆる事があって、しかし10月9日に侵略が起こり、そして10月17日…、

(アミール)：だれが侵略しましたか？

(スティーブ牧師)：トルコが北から侵略しました。

(アミール)：シリア北部？

(スティーブ牧師)：はい。彼らはロシアの協力と権力をもって、シリア北部に侵入しました。そして、米国は10月17日に停戦と、和平協定であるはずのものを仲介しました。しかし面白いのは、彼らがそれについて言ったことを覚えていますか？「よし、我々は和平合意に達した」しかし、トルコは引き続き境界と国境を拡大しました。

(アミール)：つまり、「安全地帯」、「安全地帯であるべき場所」の話ですね？

(スティーブ牧師)：はい。

(アミール)：そして、トルコはシリア北部のスニ派の救世主になるために、あらゆる事を行っていますね？だから、その「安全地帯」は、トルコ人のためではなく、イドリブ地区にいる、300万人のスニ派のためです。

(スティーブ牧師)：そうです。それはすべて見せかけです。それを私たちは理解しなければなりません。プーチンとエルドアンは、自分たちが善人であるかのように世に売り込むでしょう。

「彼らは救世主であり、彼らがシリアを立ち上がらせる」

これについて何らかを知っている人は、彼らが完全に自分自身のためにそれに関わっていることを理解しています。お金、力、石油。しかし、それ以上に、エルドアンと共に、特に彼はオスマン帝国の再生を見たいと思っており、彼はその頭になりたいと思っています。

(アミール)：地図で見れば、これは「安全地帯」であるはずの場所です。

(スティーブ牧師)：はい。

(アミール)：その取引で彼らに与えられた、元の「安全地帯」は赤い部分です。そして、あなたは、彼らが両側に拡大し続けると言います。

(スティーブ牧師)：はい。和平合意ができて、それから10月17日に停戦が行われました。しかし、地図を見れば分かりますが、彼らは西に向かって、5〜7マイル、さらに拡大しました。(黄色の領域の左側)そして東には、停戦後も、さらに12マイル拡大しました。(黄色の領域の右側)



(アミール)：^{きょうがく}驚愕です。

(スティーブ牧師)：はい。ですから彼らは、そこで起こっていることをほとんど考慮していません。当時、トランプ大統領がアメリカ軍をシリアから撤退させましたが、彼の最も熱心な支持者で、これまで大統領に意見したことのない人までが言いました。

「シリアから撤退しないでください。それはしないでください」

ひとつに、人々はそれがとても重大な間違いだったと信じています。

(アミール)：なるほど。つまり、人々はシリア北部からの撤退、そしてトルコが移動するための道をあける動きは間違いであると知っていた。彼らには分かっていたから。

(スティーブ牧師)：トルコ人が何をするか。

(アミール)：はい…。

(スティーブ牧師)：彼らは移動します。

(アミール)：はい、私はそれを理解しています。さて、私は今、その動きがキリスト教徒に対して行われたことを理解しています。そして、クリスチャンの中で何人が避難し、また殺されましたか？

(スティーブ牧師)：私たちが知っていることは、現在、シリア北部と東部で何十万人です。考えてみてください。これらの数字を、ただ誤解されたままではできません。何十万人もの人々。つまり、あなたや私のような親が子どもたちと避難していて、彼らは家を失い、迷い出て、荒野をさまよっているのです。そこは非常に怖い場所、非常に恐ろしい場所です。そして、何十万人もの人々が避難し、私たちは何百人ものキリスト教徒が虐殺されたことを知っています。しかも、高い確率で何千人というキリスト教徒が惨殺されています。

(アミール)：つまり、何十万人もの人々が避難し、そして何十万人もが実際に殺されている？

(スティーブ牧師)：はい。

(アミール)：それが、だれもそれについて知らない？

(スティーブ牧師)：だれもそれについてあまり知りませんが、注意を払っている人々はいます。実際、オープンドアはちょうど、1月15日の記事に書いていました。皆さんもオンラインで読むことができます。そして、彼らはこんなふうに言っています。彼らは、中東のキリスト教の完全な絶滅を恐れている、と。

(アミール)：ワオ。それは非常に驚愕です。それでは、それについて話しましょう。その「安全地帯」を見たと思いますが、しかし、これを私たちに見せたいのですね？

(スティーブ牧師)：これか、そのスライドに戻りましょう。

(アミール)：さて、これは地図です。(音声中断)理解していきましょう。これはシリア全体の地図です。しかし、そこがどのように分割され、どのように分離されているかを見てください。ここから分かることを教えてください。



(スティーブ牧師)：上の北の緑の領域、その上を見てください。(赤い矢印)これらは、トルコがすでに征服し、占領した地域です。

(アミール)：つまり、イドリブ地域？

(スティーブ牧師)：はい。しかしシリアの国の何千平方マイルをエルドアンはすでに公に言いました。

「我々はすでにシリアの土地の数千平方マイルを占領した」

(アミール)：そして彼は、それは彼自身を保護し、彼らを保護するためだと主張している？

(スティーブ牧師)：それは2つです。クルド人からトルコを守るため、そして、これらの悪者からシリア人を守る良い男になるため。クルド人は、実際、彼の頭の中ではテロリストです。クルド人はエルドアンにとってテロリストです。彼らが、彼のナンセンス(くだらないこと)につきあわないから。

(アミール)：つまり、アメリカがこんなふうにするものですね？

「メキシコはちょっと危険だから、メキシコの一部を攻め取る」

(スティーブ牧師)：まさにそれです。つまり、ここで、というか、米国でと言うべきか、人々が大騒ぎしているのです。しかし、それはまさにトルコとシリアの間で起こっていることです。

(アミール)：それで彼はシリアに攻め込み、その飛び地の大部分を占領して、そして彼は、彼がそこを担当することで世界の同意を得た。そういう事ですか？

(スティーブ牧師)：はい。彼とプーチン。次に、他には、つまり、このすべてはただ興味深いだけではなく、非常に非常に恐ろしいです。繰り返しますが、その地図の上部にある、赤線で囲まれた紫がかかったグレーの領域を見ると(青の矢印)、これはつい先ほど見ていたもので、ある種の“安全地帯”です。今ここで起こっているのは、エルドアンはシリア難民を受け入れて、シリア難民を洗脳し、イスラムのファシズムを教え込み、そしてキリスト教徒とヤジド教徒(イラク北部などに住むクルド人の一部で信じられている民俗宗教)、イスラム教徒を「安全地帯」から追い出して、そこを再びイスラムのファシズムに洗脳されたシリア難民で満たしています。それから、私たちがイスラムのファシズムについて話すとき、私たちが話しているのは、これは保守的なイスラム教徒の思考と価値観で、その目標を達成するために暴力の使用を正当化する政府を形成します。つまり、ISISのことです。

(アミール)：つまり、彼は別の方法で、再びISISを形成している？

(スティーブ牧師)：これはオスマン帝国2.0であり、これはISIS2.0です。それがいま現在起こっていて、キリスト教徒が虐殺されています。

(アミール)：つまり、それが世界の鼻先で起こっていて、アメリカはそれに対して目をそむけた。

(スティーブ牧師)：それは非常に、非常に悲しい、本当に悲しいことです。

(アミール)：とすることで、私たちが話しているのは、長さ300マイル(約483km)、幅20マイル(約32.2 km)の地域。彼はそれを「安全地帯」と呼ぶが、安全からはほど遠い。

(スティーブ牧師)：そこは全く安全ではなく、米国がそれに対する方針を変えなければ悪化するでしょう。なぜなら、それはシリアの極東の角にあって、極東の角は、すべての石油がある場所です。そして、今起こっ

ていることを見てみれば、彼らはその方向に動いています。極東をお見せできると思います…。はい、これです。まさにここ。

(アミール)：はい、これです。

(スティーブ牧師)：カーミシュリー(青い矢印)

(アミール)：カーミシュリー。はい見えます。

(スティーブ牧師)：彼らは、その方向に移動しています。

(アミール)：ワオ。つまり、教えてください。トルコと、このイスラムファシズムに対して、地上で戦っている勢力はありますか？



トルコ軍は、シリア領に30kmほど入り込んでいる。

(スティーブ牧師)：これは本当に、本当に重要です。なぜ

なら、それが本当にこの地域の希望ですから。北シリアと東シリアの自治政府(AANES)と呼ばれるものがあって、これをよく聞いてください。

(アミール)：私は彼らのことを聞いたことがありません。

(スティーブ牧師)：これは本当に気がかりなことです。つまり、彼らは私たちが話しているこの地域にいて、それはイスラム教徒のクルド人、ヤジド教徒、そして、古代シリアのキリスト教徒で、彼らはすべて共存しているのです。共に働き、共に統治し、トルコとロシアの侵略に対して共に戦っています。

(アミール)：ワオ！

(スティーブ牧師)：さて、それが突然…、

(アミール)：そして、だれが彼らを助けているのですか？助ける国はありますか？

(スティーブ牧師)：いいえ。助けはあまりありません。悲しいことに、助けはあまりありません。繰り返しますが、将来的に米国の政策に必要なこと、私たちが望んでいることについてお話ししますが、しかし、多くの助けはありません。そして悲しいことに、彼らは彼らの地を失っています。しかしそれは、地域の希望なのです。実際、もっといえば、それは中東の希望です。この自治政府、それはあちらでの宗教の自由です。これについて考えてみてください。ここはヤジド教徒、イスラム教徒、キリスト教徒の間で公然と改宗することができる、中東で唯一の場所です。迫害や嫌がらせを受けずに教会を建て、始めることができます。これはダイヤモンドの原石のようなものです。

(アミール)：私たちが、今見ているこれですね。

(スティーブ牧師)：これは宝石です。はい、今は絶対にそうです。しかしアメリカは撤退し、トルコとロシアは移動しつつある。そして、ISIS2.0によって、再びそこを満たそうとします。

(アミール)：アメリカ人として、また政権の支持者として、あなたが何に投票するかを言うつもりはありませんが、しかし間違いなく、あなたがこの政権の政策の多くは大丈夫であり、良いものであると信じていますね？しかし、その特定の問題では、政権ははるかにずっとうまく対応できる、とあなたは信じている？

(スティーブ牧師)：ここには本当に重要な、いくつかの異なるものがあります。繰り返しますが、「もし政策に変更がない場合は」と言う所に戻る必要があります。トルコとロシアが、ますますシリアを占領し、ますます多くのキリスト教徒が殺されるのを我々は見るとでしょう。そして、それはキリスト教徒だけではなく、ヤジド教徒とクルド人も同様です。だから変更される必要があります。いま必要なのは、米国が正式にAANESを認識することです。彼らは自治機関であることを、正式に認識する必要があります。すると、どうなるか。彼らが正式にそれらを認識するならば、トルコとロシアは、突然、通知を受けるのです。

「ちょっと。もうここには、あなたのやり方を持ち込めない。もし持ち込むなら、その結果として、米国の制裁、その他すべてに対処することになる」

私は戦争と言っているわけではなく、私はある種、国家が立ち上がり、たくさんの人々を殺しに行くことは望んでいません。しかし私が言いたいのは、我々が彼らを自立した自治権者として正式に認めれば、あらゆる種類の投資をもたらし、それらは教育につながり、開発につながり、繁栄につながり、それは平和につながり、安全につながり…、リストはまだ続きます。すると、突然…、これについて考えてみてください。特に過去10年ほどの間に、歴史的に最も戦争で荒廃した地域に、この希望の輝きがあります。この、ダイヤモンドの原石があり、私たちがただそれを支援すれば、中東のほかの部分、それを目に留め、それに気づきます。私の言うことを、よく聞いてください。イスラム主義ファシズムは殺し、破壊します。そして、繁栄につながる宗教の自由と経済政策は、私たちが実際に望んでいるものです。私たちは、中東の考え方全体が変わるのを見られるかもしれません。では、どのように？本当に重要な言葉が3つあります。皆さん、記憶してください。3つの本当に重要な言葉です。ナンバーワン：問題を定義する必要があります。そして、問題はイスラムのファシズム、それだけです。だから我々は、それを定義しました。そして次に行くことは、彼らの思考から正当化を解除しなければなりません。私たちは、イスラムファシズム、ISIS、そのような殺人的な考え方のすべてが違法であることを、人々に知らせなければなりません。これらの信念に基づいて人が生き、従することは有益ではありません。ですから、我々はそれを定義し、その思考を解除しなければならず、これが我々がそれを打ち負かす方法です。これらは私たちが必要とする3つのDです。define（定義し）、delegitimize（非正当化し）、それをdefeat（打ち負かす）。はい。そしてそれが敗北した時、すべての良いものが出て来るのを見るでしょう。その時、私たちはこの思想が中東全域から拭い去られるのを見るかもしれません。

(アミール)：さて、聖書の預言と言え、それを見ている多くの人々が興味を持っていますが、これでトルコやロシアが、最終的にイスラエルに侵略しようとするのを止めないことは分かっています。しかし、あなたが言っているのは、そこに住んでいるキリスト教徒が無事に暮らすことができるように、彼らが無事に暮らすことを願っている世界は、いかに彼らを助け、彼らを支援するのか。

(スティーブ牧師)：それは、メディアが大量に報道することです。そして世界中の人々からの大きな圧力です。しかし、特に米国市民。皆さんの代表者に電話をかけ、あなたの上院議員に電話をして、このことについて話してください。あなたが中東のキリスト教徒だけでなく、ヤジド教徒とイスラムファシストではないイスラム教徒を心配していることを知らせてください。聞いてください。すべてのイスラム教徒が、恐ろしいテロリストではありません。アメリカには、この考え方があります。すべてのイスラム教徒は、恐ろしいテロリストではありません。実際、イスラム教徒が、ヤジド教徒やキリスト教徒と共にイスラムのファシズムに対して戦い、死んでいます。しかし我々は、我々の代表者と上院議員に電話して、言う必要があります。

「聞いてください。我々はシリア北部と南部の政策を変更する必要があります。我々は自治政府を認識しなくてはならず、そこで変化が起こるのを見るのです！」

(アミール)：興味深いことに、ある人たちは、私はそれを言うべきかどうか分かりませんが、現地特派員、または工作している人々。

(スティーブ牧師)：非常に優秀な諜報員。

(アミール)：はい。それから、あなたはワシントンDCの中で、つながっている人も知っていますね？あなたは、私たちに伝える自由はありますか？たとえば、皆が知り支援するべきだとあなたが思う人物、もしくはその人の行いか。

(スティーブ牧師)：はい。そうですね。少し戻りましょう。政治に対する私の情熱と、政府が正しくあることを望む中で、私たちがまずしなければならないこと。それは祈りです。

(アミール)：もちろん、祈りです。

(スティーブ牧師)：祈りは私たちの最後の手段ではなく、私たちの最優先事項です。だから、本当に祈る必要があります。聖書が教えているように、苦しんでいる人々を覚えて祈る必要があります。自分自身に置き換えて、彼らの身になって祈る必要があります。はい、私たちは私たちの代表者や上院議員に連絡する必要

があります。しかし中東で素晴らしい仕事をしている非営利団体もたくさんあります。とくに、私が支援に値すると思うのは、FreedomResearchFoundation.org に手を差し伸べる事が出来ます。彼らのホームページには、支援方法を伝えるボタンがあります。なぜなら、彼らは深く入り込み、定着して、可能な限り大きな違いを生み出しています。FreedomResearchFoundation.org、彼らは皆さんのサポートに値します。フランクリン・グラハムのサマリタン・パースも、そこで素晴らしい仕事をしています。彼らは人道的ニーズを満たしています。しかし必要性は、私たちが実感するよりもはるかに大きいです。そして世界中のキリストの体が、自らの命や体を危険にさらして人助けをしている人々をサポートするならば、私たちは人々の命が救われるのを見ることが出来ます。

(アミール)：ということで、FreedomResearchFoundation、一語「FreedomResearchFoundation.org」です。あなたが特に好む人はいますか？

(スティーブ牧師)：とにかくウェブサイトを見てください。

(アミール)：私は、あなたの情熱を知っています。私があなたと一緒にDCに行った時、あなたとつながりのある、これらに対処している人々を紹介してくださいましたね？また、あなたがヨルダンの難民などを助けるために、中東にかなりの回数、飛んでいることを知っています。

(スティーブ牧師)：私たちは、しばらくの間、これをしています。

(アミール)：はい。そしてもちろん、ユダヤ人に対しても情熱を持っておられます。そして、今日、正統派の学校で彼らに主と聖書を伝え、クリスチャンとして、なぜあなたはイスラエルを愛し、支持しているのかを伝えました。私たちには、できることがたくさんあることが分かります。そして明らかに、最も重要なことは祈りです。しかし私たちは、また単に滞在するのではなく、積極的に活動して、そこにいる非常に多くの人々の信仰に影響を及ぼすことができます。それから、ほら、私は現在、それほど多くのクリスチャンが戦渦に巻き込まれていることを全く知りませんでした。それについて調べ始めるまで。ですから、世界が直面しているコロナウィルスのパニックや、選挙、それらすべてのことから、私が思うに、私たちの義務は、この戦争で苦しむ地域にいる私たちの兄弟姉妹の世話をすること。10年に渡って100万人以上の死傷者を出し、終わることのない戦いの中で、少なくともそれらの無実の人々が戦渦に巻き込まれないように。

(スティーブ牧師)：はい、私たちは、できる限りのことをする必要があります。現在、さまざまなことで世界中が非常に暗いですが、それはさらに暗くなるでしょう。私は、イエスがいつ戻って来られるのか分かりません。私は彼が今夜戻って来られることを願っています。しかし言うておきます。このすべての暗やみの最中にも、私たちは絶望し、落胆し、敗北した考え方に陥るわけにはいきません。暗くなればなるほど、光は輝きを増すのです。

(アミール)：まさに。

(スティーブ牧師)：これは、ただのたわごとではありません。これは真理です。教会である皆さん、これは、主イエス・キリストのために私たちが輝く時です。ステップアップして、足を踏み出し、手を差し伸べ、大きく愛して、人々の生活に違いを生み出すのです。あなたにはそれを行うことができます。地の塩になりましょう。世の光になりましょう。イエスが言ったことをするように、皆さんにお願いします。そうすれば、人々の生活が変わるのを見ましょう。

(アミール)：そしてそれは、世界のほかの部分で今起こっていることに対して、私たちがどのように反応するかにも当てはまると思います。つまり、世界中の多くの信者が、現在起こっていることに関して、励ましと希望の言葉を聞く必要があると思います。人々は恐れ、人々は今、怖がっています。その多くはパニックのせいであって、ウィルス自体のためではありません。ご存じのように、このウィルスは、世界中で毎日起こっている他の多くのウィルスよりも死亡率が低いです。しかし、私たちはそのことで大騒ぎをしません。しかしメディアが…、私はメディアを超えていると思いますが、経済を後退させ、指導者を倒し、国を倒すために、現場の背後にいる特定の人々によって統制された働きがあると、私は信じています。そして、それは世界統一政府、世界統一経済、世界統一宗教を導入する目的を果たします。私はそれを見ています。それは明らかです。彼らは、彼らがやっていることのすべてで、私たちがだますことはできません。しかし、そ

の中で私たちは覚えておく必要があります。(電波が途切れています) どうなっているんだろう? 申し訳ありません。戻って来ました。ですから、今起こっていることに照らし合わせて、非常に明確でなければなりません。私たちには、まだ祝福された希望があります。神は、まだ御座に座っておられます。そして、あなたが最初に言ったように、私たちには約束があります。私たちは、ここで不意打ちをされて、驚くべきではありません。言うならば、これは世界が経験しようとしているものの単なる予感です。

(スティーブ牧師): コロナウィルスに対応できなくて、どうして殉教に対応できますか? 現実です。それに関しては、「ああ、アメリカや、これらの他の強い民主主義国家、自由な国では、そんなことは起こらない」「私たちには起こらない」と考えます。聞いてください。それは世界中で他の人々に起こっています。なぜ私たちは、それが私たちには起こらないと思うのですか? 私たちも心の準備をしましょう。繰り返しますが、イエスはルカ21章25節から26節で言いました。彼は何と言いましたか?

人々は、その住むすべての所を襲おうとしていることを予想して、恐ろしさのあまり気を失います。

(ルカ21章26節)

彼らは当惑し、どうしてよいのか分からない。彼らは、次に何が起こるか分かりません。

(アミール): はい。

(スティーブ牧師): イエスが私たちにこのことを言わなかったら、私たちは本当に心配する理由があるかもしれません。「なんてこった! なぜ、彼はそのことを私たちに話さなかったのだろうか?」彼は、私たちにこれらのことが起こると言いました。ですから、私たちの信仰が堅実であることを確認しましょう。私たちは恐怖の中で動きません。そして、機会を捕らえましょう。悪魔は、私たちのひとりひとりを黙らせて、私たちが恐怖で麻痺させることで大喜びしていると思います。私は、それを説教しています。

(アミール): 私は強く思っていますが、悪魔は本当に…

(スティーブ牧師): 彼は自分の時が短いことを知っています。

(アミール): まさに、だから彼は今、大暴れをしているのです。私には、それはとても明白です。また、聖書を読み、悪魔の計画を理解している人々にも明白だと思えます。ほら、彼は私たちがだますことはできません。彼は、たぶん世界の他の人たちはだませても、しかし我々は彼が誰であるかを知っており、我々は、すでに私たちが勝利していることを知っています。

さて、この40分で皆さんが中東の戦渦に巻き込まれているキリスト教徒に対して、何らかの思いを受けたことを願っています。また、皆さんが、FreedomResearchFoundation.orgをサポートするだけでなく、また、これらの人々のために祈り、あなたが言ったように皆さんの代表者に向かって、アメリカや世界中の皆が、AANESを認識するように確認してください。そしてトルコもロシアも、彼らを皆殺しにしないように。もちろん、彼らの残りを虐殺しないように。

では、終わりにします。皆さん、Behold Israelで私たちがフォローしてください。私たちのニュースは、今まで以上に…、私が思うに、皆さんの多くが、何日も何週間も家にいることになるでしょう。私も家に帰りますが、私は多くの新しいメッセージを投稿するつもりです。私たちはQ&Aを予定していて、また、メッセージをライブ配信するつもりです。そして、それについて知るために、またそれを行うために、私たちのニュースレターを受け取ってください。当社のウェブサイトを紹介して、ご登録いただけます。beholdIsrael.org 私の新しい本は、すでに私たちのウェブサイト上にあります。そして我々はまた…。何を言おうとしていたんだろう…。ああ、そうです。新しいDVDを発売しました。ところで、YouTubeでは、無料でご覧頂けます。タイトルは、「Who Goes Where? (だれがどこに行くのか?)」私たちが死ぬ時、信者が死ぬ時、彼らはどこに行くのか? 非信者は、どこに行くのか? 旧約聖書はどうか? 新約聖書はどうか? 今日はどうか? そのすべては、「Who Goes Where? (だれがどこに行くのか?)」すでにYouTubeにあります。また、DVDを購入したい方は、beholdIsrael.orgのオンラインストアでどうぞ。ありがとうございました。

では、ヘブライ語のアロンの祝福で、これを締めくくりたいと思います。

(スティーブ牧師)：(アミール)：、もうひとつ言っていいですか？

(アミール)：お願いします。

(スティーブ牧師)：このメッセージを共有できるなら、

(アミール)：はい。

(スティーブ牧師)：メッセージを広めるのを助けてください。膨大な量のメディアが必要です。ですから、ただ聞くだけでなく、ただそれに心を痛めるだけでなく、ただ祈るだけでなく、声を持たない人の代わりに声になることができるのです。私たちが言葉を発信するのを助け、できるだけ多くの人とこのビデオを共有してください。

(アミール)：ちょっと“シェア”をクリックするだけです。それほど難しいことはありません。

(スティーブ牧師)：もし、それができないなら？お願いしますよ。

(アミール)：はい、それでは祈りましょう。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記6章24節から26節/ヘブル語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記6章24節から26節/英語)

それは、すべての理解を超える平安です。平和の主である平和の君だけが与えることのできる平安を、イラクでもトルコでも、ここシリアでも、世界中で私たちに永遠に与えてくださいます。私たちが攻めるために作られる武器は、どれも役に立たなくなる。そして、我々はまたウィルスだけでなく、さらには敵の策略に対しても祈ります。このパニックを使って、世界中の多くの人々を怖がらせています。だから、私たちはあなたに感謝し、あなたを祝福します。

私たちはイエスの御名のもとに祈ります。

アーメン。

ありがとうございます。God bless you !

ありがとうございます。スティーブ牧師。5月27日に、グレースチャペルにお伺いするのが楽しみです。^{うかが}

水曜日の夕方6時30分です。その地域に住んでいる方は、交わり、礼拝、そして神のみことばを学ぶ素晴らしい夜に、ぜひご参加ください。素晴らしい。

偉大なる王の都から、God bless you !そしてシャローム。

実際、ありがたいことに嵐ではありません。しかし、時速65マイルの暴風雨の嵐が、夜通し予測されています。ツアーの最後ですから、私たちは構いません。とにかく雨が必要です。

もう一度、ありがとうございます。God bless you !

シャローム。さようなら。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.03.18 (Wed)